

みやわか Pick Up
歴史・文化

犬鳴川流域に平野部が広がり、古くから人々の生活の場とされてきた宮若市。まちを築いてきた先人たちの足跡が、現在も残されています。



清水寺 雲海の眺望スポットとしても有名
僧行基が奈良時代の天平年間(729~748)に建立したとされています。秘仏の千手観音菩薩と十一面観音菩薩坐像(県指定文化財)を所蔵しています。秋に美しく色づく境内の大銀杏は、嘉永3(1850)年に土石流を食い止めたことで知られる、寺のシンボリック存在です。



木造如来形坐像
榎(かや)材を使った一木造の仏像で、11世紀・平安時代後期の作。丈84cm・膝高66cm。市北西部の靡山(なびきやま)の上有木谷で発見され、昭和57年4月、県文化財に指定されました。



東禅寺
永正2(1505)年創建。本堂に掛かる高さ約1m・口径約60cm梵鐘は、明治時代に宗像市の畑から発見されたものです。銘文から、鎌倉時代の建保3(1215)年に大工で小倉鋳物師の坂田家守の作であることが判明しています。小倉鋳物師が同時代に手掛けた鐘はここ東禅寺にしかなく、県文化財の指定も受けています。

〈以下は広告スペースです〉

真鍮ロー付け溶接
ステン・アルミ・各種溶接
各種パイプ曲げ加工
自動車部品加工
有限会社 **酒井製作所**
代表取締役 酒井 一洋
宮若市宮田 641-8
(桐野工業団地)
TEL **0949-32-1290**
FAX **0949-33-2090**

Miyawaka City Photo Gallery

宇佐八幡神社一の鳥居

清水寺



歴史・美術的に高く評価されています

竹原古墳
6世紀後半に築造された直径約18m・高さ約6mの円墳。複室の横穴式石室の計3カ所に、黒や朱の古代顔料で船や龍、朱雀、馬を引く人物、騎(さしば=うちわのようなもの)などが描かれています。これほど鮮明に残った装飾古墳は全国でもまれで、国の史跡にも指定されました。



若宮八幡宮
“浮世絵の祖”といわれ、江戸時代に優れた屏風絵や絵巻物などを残した岩佐又兵衛勝以作「三十六歌仙絵」が発見されたことで有名です。応仁天皇の若宮を祀ったとの説があり、旧「若宮町」の名の由来にもなっています。平安時代末に建てられ、戦で焼失しましたが、江戸時代初期に再建されました。



福岡藩で最後に建てられた城館

くろだはんいぬなきべっかん
黒田藩犬鳴別館

黒田藩犬鳴別館は国内外に対する防備のため、有事に備えて藩主をかくまうための逃げ城として築られました。険しい山が天然の要害となる犬鳴谷が、加藤司書(かとうしよ)の推挙によって選ばれました。現在は、表門と裏門跡、石垣跡が残っています。裏門周辺からは、福岡藩主黒田の家紋である「巴藤」が刻まれた軒丸瓦や、須恵焼の磁器などが出土していて、宮若市の指定史跡になっています。



表門



裏門

みやわか Check 歴史を学べる注目スポットに行こう!

● 石炭記念館
一炭鉱産業の歴史を辿る—
筑豊の炭鉱産業を約1世紀にわたって支えた貝島炭礦の歴史を網羅。炭礦機器や模型、写真、文献、篤志家による炭礦壁画などを展示しています。

所 上大隈573 ☎ 32-0404
時 午前9時~午後5時
料 無料 Pあり
休 月曜日(祝日のときは火曜日)
木曜日の午後、祝日
年末年始(12月28日~翌年1月3日)

● 宮若トレッジ
一文化財収蔵・展示・交流センター—
百年以上の歴史を持つ旧若宮西小学校をリノベーションし、さまざまな機能を持つ文化発信の拠点施設として誕生。宮若の歴史を学べます。

所 宮永11-1 ☎ 52-1510
時 午前9時~午後5時
料 無料 Pあり
休 月曜日(祝日のときは翌平日)
年末年始
(12月29日~翌年1月3日)